

新型コロナウイルスの感染対策について

日頃よりデイサービスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。当施設は、主に要介護高齢者を対象に日帰りで介護サービスを提供しておりますため、当施設では様々な感染対策を講じております。ご利用者、ご家族の皆様にご協力いただきますことも多々ございます。どうぞよろしくお願い致します。

新型コロナウイルスに関する当施設の考え方

新型コロナウイルス感染症は、特にお年寄りや基礎疾患をお持ちの方にとって、リスクの高いものであると言われています。当施設は、要介護高齢者を対象にする施設であるため、当然リスクは高くなります。令和2年4月に全国にて利用を控えている方々に対して、電話調査したところ、以下のような課題が挙がってきました。これによりデイサービスを利用しないことによる影響が、かなり大きいことを職員一同痛感いたしました。

●閉じこもりによる認知症状の悪化

デイサービスを利用しないことにより、生活リズムが変わり、昼夜逆転した方がいました。また、コミュニケーションをまったくとらなくなったことにより、認知症状が悪化した方が多数おられました。

●”動かない”ことによる身体機能の悪化

デイサービスでは運動の時間がございます。特に当施設は、リハビリ(機能訓練)に特化してサポートをしておりますので、運動機会はかなりございます。しかし、長期間、休むことにより身体機能が悪化した方が多数おられます。立ち上がりが難しくなり、転倒して骨折した方もいます。杖や車椅子が必要になった方などもあります。お年寄りが2週間、寝たきりに近い状態で生活すると、通常に生活しているときに失われる筋肉量の7年分が、失われてしまうそうです。特に下肢(下半身)の筋肉は大きいですから、動かないとすぐに立ち上がりや歩行が困難になります。

●”人と会わない”ことによる精神状態の悪化

ただでさえコロナウイルスによる不安が大きくなっています。身近に家族がいれば良いですが、独居の方、高齢夫婦だけで暮らしている方が多数おられます。相談相手、話し相手がいなのは、つらいものです。長期化すると、精神状態が悪化するのも当然です。人と会って話すことがいかに大事かということがよく分かります。

●生活状態の悪化

デイサービス利用中は、入浴、食事、トイレなどのサポートが受けられますが、それらがなくなったことによって「1ヶ月以上、入浴していない」「1ヶ月以上、外に出ていない」「リハビリパンツを自分で変えられない(衛生状態が悪い)」「しばらく食事をしっかりできていない」といった方々がいました。

また、デイサービスを利用しない期間、介助が必要な方々が訪問介護やショートステイなどの代替サービスを活用できれば良いですが、訪問介護事業所の多くが、人手が足りない状況です。既存の利用者だけで手一杯なところもたくさんあります。ショートステイは、特養などの入所施設が併設しているところが多く、新規利用者の受け入れを中止しているところが大半です。つまり、代替サービスがないため「介護難民化」している方が多数おられたのです。またそのために、ご家族が仕事を休んで同居し、介護しているという方も多数いらっしゃいました。「介護離職(家族の介護をするために仕事を辞める)」のひきがねになるかもしれません。

このような方々にサポートが行き届くよう運営を継続してまいります。当施設で行っております「感染対策」は、以下のようになります。

運営方法

当社ではデイサービスセンターを12箇所、運営しておりますが、いずれも一般的な施設よりもかなり広いことが特長です。介護保険法では、「利用者1人に対して3㎡」という決まりがありますが、当施設は「利用者1人に対して4～10㎡」でご利用いただくことにより、「3密」な状態をできるだけ回避しております。

スタッフの健康管理と感染対策

当施設で勤務するスタッフ全員に対して、毎朝・休憩後の検温を実施しております。また、健康状態(咳などないか)を確認し記録することとしています。具体的には、以下のようになります。

- 1日2回の検温 1)出勤時 2)休憩後
 - ※37.3度以上の場合の出勤停止
 - ※検温結果、健康状態は記録
- 施設出入り時、毎回の「手洗い」、および「アルコールによる手指消毒」
- マスクの常時着用(スタッフはマスクをして勤務させていただきます)

館内の消毒および取り組み

デイサービス施設内では、感染対策のために以下のような取り組みをしております。

- 館内の「定時換気」
- アルコールによる「館内消毒」
 - テーブル □イス □リハビリ機器 □ドアノブ等
- 送迎車内の「換気」と「アルコール消毒」

お客様へのお願い

新型コロナウイルスが感染する原因は、主に「飛沫感染」および「接触感染」と言われています。これらの予防につとめましょう。面倒なことも多々ございますが、ご協力をお願い申し上げます。

【飛沫感染】

感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。

【接触感染】

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。そのため、ご利用中のお客様には、感染予防のため、以下のようなことをお願いしております。

①マスクの着用

昼食時を除いて、ご自宅を出てから送迎時、館内利用時は常時、マスクの着用をお願いします。マスクは「布マスク」「不織布マスク」どちらでも構いません。ご自宅でご用意ください。マスクのない方はご相談ください。



②送迎時の会話の注意

送迎車内は、とても「密」な状況になります。車内での会話はとても楽しいですが、コロナウイルス感染リスクがある期間は、会話は自粛していただくようにお願いします。（常時、窓を開けて走行します）



③乗車前の検温

乗車前に検温させていただきます。体温が 37.3 度を超えている場合には、利用を控えて頂くことがございます。



④手指消毒

手洗いの他に1) 来所時、2) 昼食時、3) レッドコード等リハビリ機器使用時等、アルコールによる手指消毒をお願いしております。



⑤上着のご準備

館内は常に換気しております。ご利用者の中には「肌寒い」という方も多くおられます。ご利用時には、カーディガンなど、着るのが容易な上着をご準備いただくようお願いいたします。



これらの他に、テーブル上に飛沫感染ボードを設置したり様々な協力をしていただいております。

ご家族・パートナー様へのお願い

ご家族様・パートナー様におかれましても感染対策のため、入館はご遠慮いただいております。必要物品搬入時の受け渡しも、基本的に玄関でお願いしております。また、どうしても入館が必要な場合には、以下の点をお願いしております。ご協力をお願いいたします。

- マスクの着用
- 検温(非接触型体温計による)
- 手指消毒